



# 生まれて初めて、 子どもを外で 遊ばせてあげられた



収穫体験

東日本大震災で被災された方々の支援を目的に、自然と触れ合いながら、のんびりと自由に過ごしてもらうための保養事業などを行っています。

福島県で開催される「受け入れ全国相談会」では、広報活動の実施と交流活動への参加のほか、保養事業のニーズの把握を行い、春・夏の年2回、保養施設「かおりの郷」と定山溪温泉宿泊施設「渓流荘」の2班に分かれて保養事業を実施しています。

保養に来た親子には、かおりの郷の畑で、トマトやとうきびなどの収穫を楽しんでもらい、空き地に設置したプールなども使い、外遊びを存分に体感してもらいます。

札幌市民、八ヶ山地域の方々、大勢のボランティアとともに、これまで16回の保養事業を実施し、約500人の親子を受け入れました。

### 定期保養事業

かおりの郷の畑や花畑を楽しむほか、夏まつり、海水浴などの外遊びを行います。

### ママカフェ

専門家による健康相談を実施し、希望者に甲状腺検査、尿検査を行います。

### 食品検査

収穫した野菜や肉、魚などの放射線食品検査を行い、安心して食事ができる環境を提供します。

### 札幌の街を楽しむ

札幌の街歩きをボランティアとともに実施します。

その他常設の保養所として「かおりの郷」の継続維持。ニュースレターの発行、ボランティア研修、学習会、講習会を実施しています。

## <特定非営利活動法人 福島の子どもたちを守る会・北海道>

設立 平成23年6月

代表 山口たか

所在地 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目6-1 ストックマンション札幌1003号室

電話 090-6990-5447

MAIL fkmamoru@gmail.com

HP <http://fukushimakids.org/>

平成29年  
7月27日～8月6日

福島県の親子10家族35人  
(大人10人、小学生15人、  
乳幼児10人)が参加!



自然の中で  
たくさん遊べる☆



川遊び

2017年～親子ですごく夏休みin北海道～

自然の中でおもいっきり外遊び!  
たくさんの笑い声、たくさんの笑顔があふれます。



おいしい流しそうめん

みんなで楽しく  
食べました♪



海水浴

### 活動への想い

私たちは、安心して食事ができる生活を過ごし、多くの人たちと交流することで、心身ともにリラックスできるようにプログラムを組み立てています。子どもの笑い声を聞いて大人もリラックスすることができます。震災後に出産したお子さんと一緒に保養に参加したお母さんが、「生まれて初めて、子どもを外で遊ばせてあげられた」と話していました。

地元では、「不安」を危機意識の違いから周囲に言えなくなってしまった方も多く、保養に来た方々が、のんびり豊かに過ごし、親しくなることで、悩みや気持ちを吐き出し、共有することでストレスの解消に繋がっています。福島県に戻った後も参加したメンバーが繋がり、交流がある方もいます。福島の子どもたちが健やかに育つためには、長期に支援し続けることが大切です。

